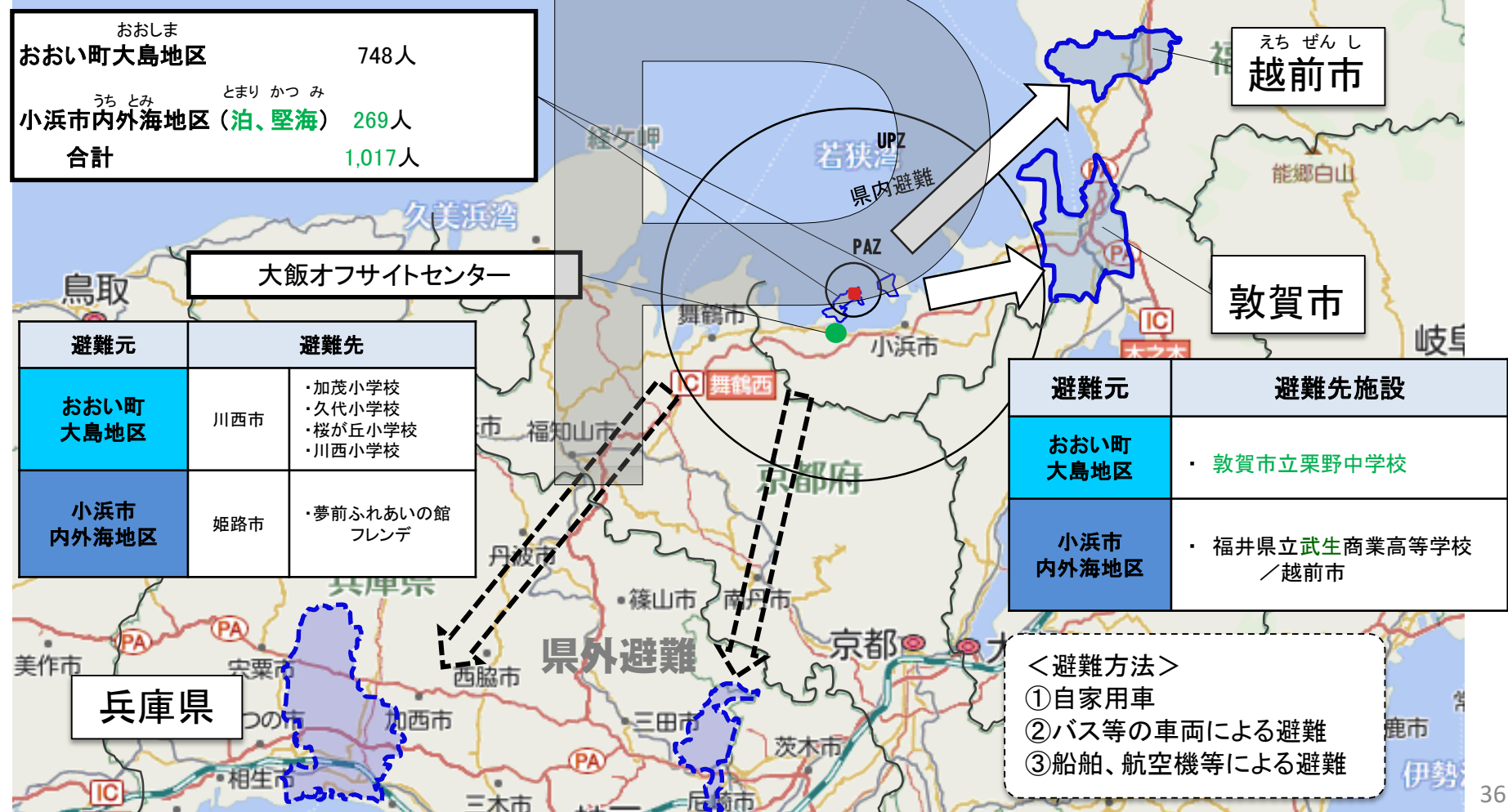


# おい町及び小浜市におけるPAZ内の住民の避難先

- **おい町大島地区、小浜市内外海地区(泊、堅海)**住民の避難については、福井県内及び県外において避難先を確保。地域コミュニティの確保と行政支援継続の観点から、県内避難を基本とする。
- 両地区における避難先については、平時から避難計画に関する住民説明会や有線テレビ放送等を通じて住民に周知。



おい町大島地区	748人
小浜市内外海地区 (泊、堅海)	269人
合計	1,017人

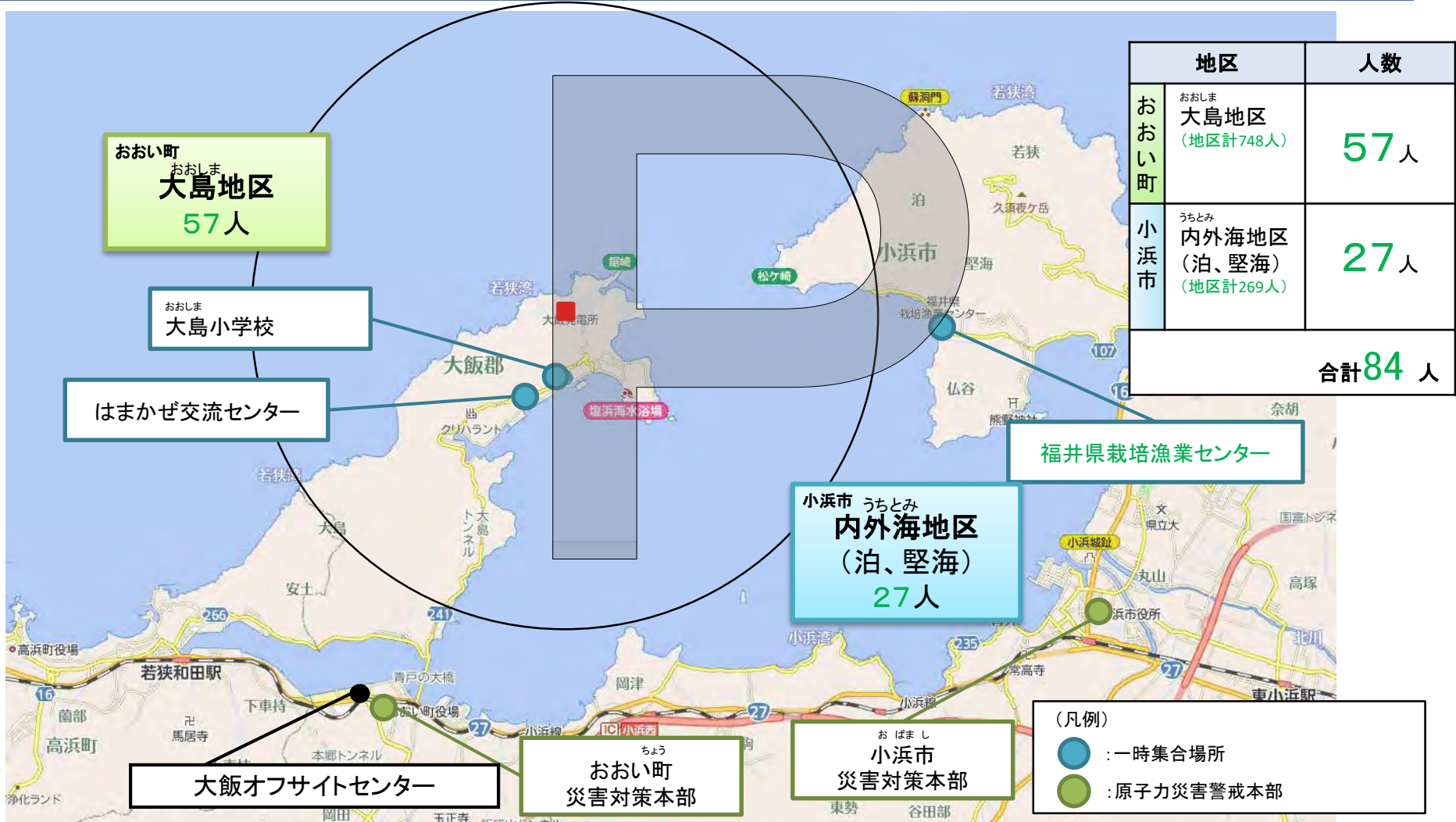
避難元	避難先	
おい町大島地区	川西市	・加茂小学校 ・久代小学校 ・桜が丘小学校 ・川西小学校
小浜市内外海地区	姫路市	・夢前ふれあいの館 フレンド

避難元	避難先施設
おい町大島地区	・ 敦賀市立栗野中学校
小浜市内外海地区	・ 福井県立武生商業高等学校 ／越前市

- <避難方法>
- ① 自家用車
  - ② バス等の車両による避難
  - ③ 船舶、航空機等による避難

# PAZ内における自家用車で避難できない住民の数

➤ おおい町、小浜市による調査の結果、両地区における自家用車で避難できない住民は**合計84人**。



※1 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請

➤ PAZ内の観光施設における日間入場見込み人数は1,343人程度、民間企業は存在しない。

## <PAZ内の観光施設の状況>

地区名		施設	入場見込人数(人)
おおい町	大島地区	赤礁崎オートキャンプ場	729
		あかぐり苑地	355
		あかぐり海釣公園	259
			計 1,343人
小浜市	内外海地区(泊、堅海)	—	—
			計 0人

[合計] 1,343人

※入場ピーク時(8月)の入場者数を基に算定

※おおい町商工観光振興課調べ

※小浜市商工観光課調べ

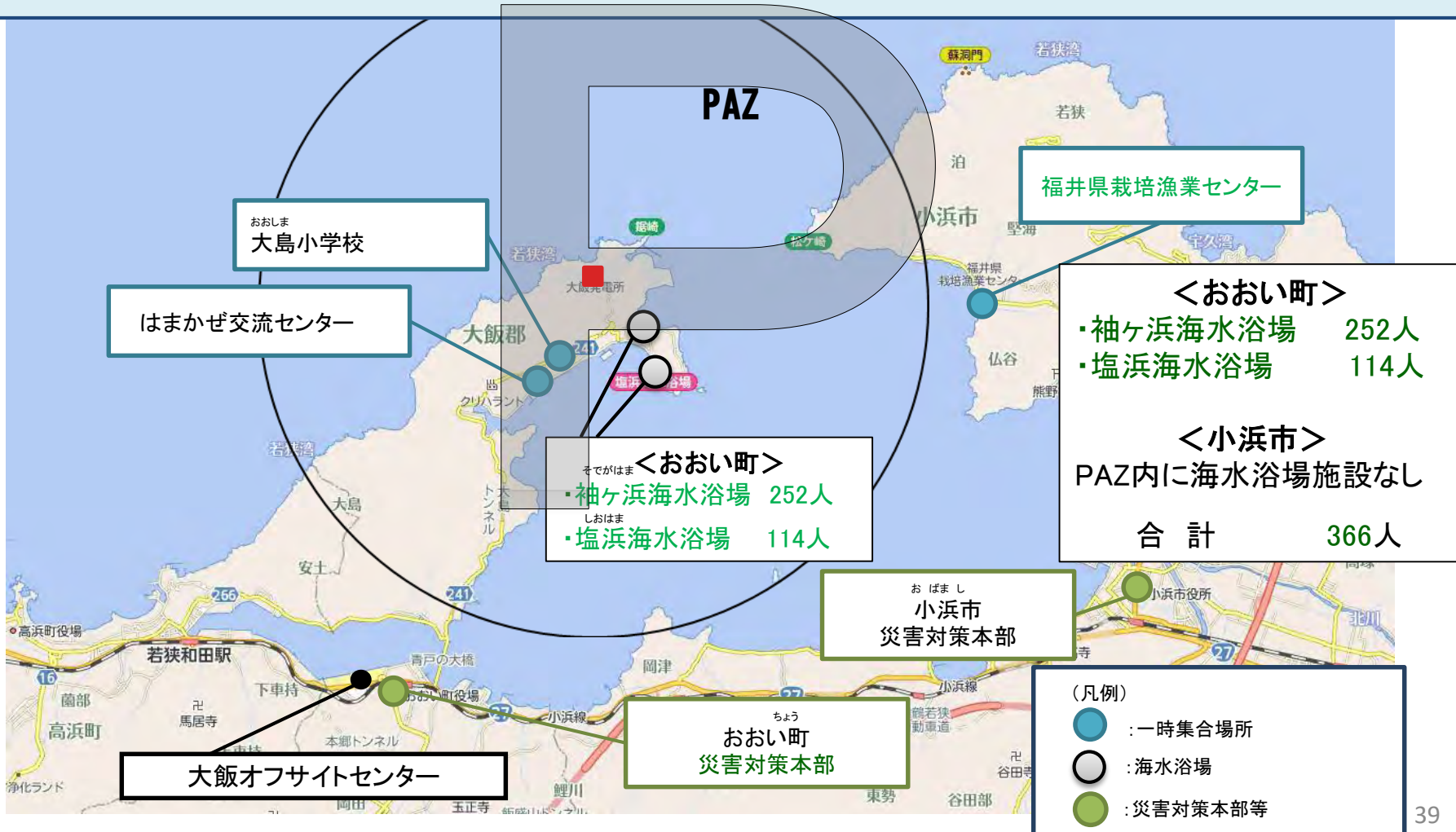
## <PAZ内の民間企業(従業員30名以上)の状況>

大島地区内・内外海地区(泊・堅海)に、発電所関連以外で、従業員30人以上の規模の事業所なし。

※出典平成26年経済センサス

# PAZ内の海水浴場及び入場者の数

- おおい町ではPAZ内に海水浴場が2ヶ所あり、平成27年度シーズンの1日あたりの最大入込客数は約366人。
- おおい町の海水浴客の交通手段は、対象となる海水浴場周辺の駐車場利用率によると全体の9割以上が自家用車利用で、貸切バス及び公共交通機関の利用は1割に満たない。(平成27年度観光客入込調査 おおい町)



- 全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民、観光施設から避難する一時滞在者、海水浴場から避難する一時滞在者、合計**256人分**:バス**7台**。
- 各事業所の従業員の避難方法については各事業所単位で周知(施設敷地緊急事態で、自家用車により帰宅)。

		想定対象人数 <sup>※</sup>	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	おおい町	57人	2台	1台のバスが複数箇所をまわり乗車 1台当り45人程度の乗車を想定 【資料P36】
	小浜市	27人	1台	
観光施設から避難する一時滞在者	おおい町	135人 (1,343人×0.1)	3台	バス1台当り45人程度の乗車を想定 1日あたりの観光客数1,343人のうち、9割以上が自家用車で訪問している(『平成27年度観光客入込調査おおい町』)ことを踏まえ、その1割を想定対象人数として算入。 【資料P37】
	小浜市	—	—	
海水浴場から避難する一時滞在者	おおい町	37人 (366人×0.1)	1台	バス1台当り45人程度の乗車を想定 1日あたりの海水浴客約366人のうち、9割以上が自家用車で訪問している(『平成27年度観光客入込調査おおい町』)ことを踏まえ、その1割を想定対象人数として算入。 【資料P38】
	小浜市	—	—	
<b>合計</b>		<b>256人</b>	<b>7台</b>	

※ 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

※2 民間企業に勤務する就労者は、通勤に使用する自家用車もしくはバス等により避難